

有限会社高錦堂印刷所

中野市大字吉田1099番地

事業内容 印刷業

創業年 1894年

創業時の屋号 高錦堂高橋印刷所

創業時の事業 石版、銅版、写真版、木版、
ステロ版（鉛版）

高錦堂印刷所



明治27年（1894年）

中野印刷所石版部（高橋石版所）として陣屋小路（横町）で産声をあげる。

明治35年（1902年）5月

中野印刷所石版部（設備、職人さん）を譲り受け「高錦堂印刷所」ののれんで本格的にスタート。

明治41年（1908年）

電気が施設されると共に活版印刷を電力応用する。

大正10年頃（1921年）

印刷の需要も増加して出版物や事務書類等あらゆる分野に及んだ。また、長野県庁の指定業者となり県庁の印刷物を受注する。

大正12年（1923年）

新聞「信濃報知新聞」を旬刊で発行。

昭和30年（1955年）5月

法人組織「有限会社高錦堂印刷所」とした。